

管内のいちおしスポット



箱根駒ヶ岳と ヒメシヤラ群落

■ 東京神奈川森林管理署 http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/tokyo_kanagawa/index.html
 〒254-0046 神奈川県平塚市立野町38-2
 TEL:0463(32)2867(代表) FAX:0463(32)2868

箱根の芦ノ湖周辺には、国内有数の観光地として多くの方が訪れています。また、箱根は多くの植物があることでも知られています。



駒ヶ岳頂上からの遠望(写真①)

国道1号線の北西にある駒ヶ岳には、駒ヶ岳ロープウェイがあるため誰でも簡単に山頂まで上ることができます。駒ヶ岳山頂からは、眼下に芦ノ湖、芦ノ湖西岸の人工林の先には、三島市・沼津市の町並みと駿河湾を遠望出来ます(写真①)。もちろん、富士山は目と鼻の先に見えます。山頂からは、神山や大湧谷などに向かって、歩道が整備されていますので、ハイキングコースとして多くの方に利用されています。



頂上付近のヒメシヤラ(写真②)

そのコースのうち、駒ヶ岳山頂から防ヶ沢歩道を下るコースの途中には、生育箇所が限られているハコネコメツツジの保護林があります。白く可憐な花が6月から8月にかけて咲くのですが、地面を這うように生えていますので歩道から見ることは難しいかも知れません。ハコネコメツツジの保護林を過ぎますと、芦ノ湖に向けた斜面の林の中に赤い肌をしたヒメシヤラの群落が見え始めます(写真②)。

ヒメシヤラは、神奈川県指定の天然記念物に指定されている、「箱根神社境内のヒメシヤラの純林」があるなど、箱根地域一帯に生育しているのですが、この付近には集中して群落があり、ヒメシヤラがこのようにまとまって生育するのは大変珍しいため、周辺の122ヘクタールをヒメシヤラの保護林としています。ヒメシヤラはナツツバキより一回り小さくて白い花が6月から7月にかけて咲きます(写真③)。



ヒメシヤラの花(写真③)

■ ■ 編 発
 F T 行
 A E 集
 X L 所
 (0 2 2 7) 総 関
 (0 2 2 7) 務 東
 2 1 0 1 1 1 5 5 森
 . 1 1 1 1 5 5 林
 1 1 1 1 5 5 管
 5 5 5 5 8 理
 8 8 8 8 8 局

頂上付近では高さ15mほどだったヒメシヤラも、防ヶ沢コースと、県道20号線が交差する付近では(写真④)、高さ30mを超え、その存在感と周りの緑とのコントラスト、そして花の時期には花が落ちて、辺り一面がまるで白い花の絨毯を敷いた様に見ることができます。



県道20号との交差点付近(写真④)

(東京神奈川森林管理署 広報広聴連絡官 齋藤 節男)